

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
110032	X-01/31-A-1-110032				×	×	×
授業科目	担当教員				×	×	×
文章表現	大沼 志津子	2	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科 【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース 【2年次生以上】国際学部国際文化学科 【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1年次生】経営情報学部経営学科 【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース 【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース 【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎 基礎 基礎 基礎 基礎 基礎 基礎	選択 選択 選択 選択 選択 選択 選択	1年 1年 1年 1年 1年 1年 1年

授業目的

本授業の目的是、大学生活に必要な日本語表現について基本的知識及び考え方のポイントを学ぶことです。例えば、ノートのとり方、敬語、Eメールの書き方、レポートの作成要領など、様々な場面における表現能力の基礎を学ぶことができます。このような表現力は、各学部の学習基本目標を達成するために必要な考え方や表現の基礎となるものです。すなわち、「健全な社会生活を営むための常識」(情報学部) や「社会関係構築能力」を身につけるための、第一歩といえます。

各回毎の授業内容

第1回

【授】本授業の説明 (テキスト、内容、授業の進め方、評価)
【前・後】【事前学習】2時間 シラバスとテキストを読んでおく。

第2回

【授】第2章「大学でのノートのとり方」「基礎ドリル 仮名遣い」
【前・後】【事前学習】2時間 トレーニングシートP.3, P.12 【事後学習】2時間 仮名遣いのきまりをまとめる。

第3回

【授】第1章「自己紹介」「送り仮名」
【前・後】【事前学習】1時間 トレーニングシートP.12 【事後学習】3時間 送り仮名のきまりをまとめる。

第4回

【授】第4章「確実な連絡メモ」「基礎ドリル 漢字」
【前・後】【事前学習】1時間 トレーニングシートP.12 【事後学習】3時間 常用漢字表、教育漢字について調べてまとめる。

第5回

【授】第7章「説明のコツ」「基礎ドリル 記号の使い方」
【前・後】【事前学習】1時間 トレーニングシートP.44 【事後学習】3時間 記述記号の種類を調べる。

第6回

【授】第3章「敬語の基礎」
【前・後】【事前学習】1時間 トレーニングシートP.5~6※第7回授業時に提出 【事後学習】2時間『敬語の方針』を読む。

第7回

【授】第5章「メールの書き方」 課題提出
【前・後】【事前学習】2時間 私的なメールと公的なメールの形式の違いを分析する。【事後学習】2時間各課題の解き直しをする。

第8回

【授】第6章「手紙の書き方」
【前・後】【事前学習】2時間 私的な手紙と公的な手紙の形式の違いを分析する。【事後学習】2時間各課題の解き直しをする。

第9回

【授】「基礎ドリル 慶事の基礎知識」 小テスト「敬語」
【前・後】【事前学習】2時間 敬語の復習 【事後学習】2時間各課題の解き直しをする。

第10回

【授】第10章「アンケートのとり方」「慣用句・ことわざ・四字熟語」
【前・後】【事前学習】1時間 トレーニングシートP.36 【事後学習】3時間 各課題の解き直しをする。

第11回

【授】「基礎ドリル、二義的な文章・悪文訂正」
【前・後】【事前学習】1時間 トレーニングシートP.40 【事後学習】2時間 各課題の解き直しをする。

第12回

【授】第11章「資料の読み取り」「基礎ドリル 話し言葉と書き言葉の違い」
【前・後】【事前学習】1時間 トレーニングシートP.28 【事後学習】3時間 各課題の解き直しをする。

第13回

【授】第13章「堅実なレポートの書き方_1」
【前・後】【事前学習】1時間 トレーニングシートP.41~42 【事後学習】3時間 各課題の解き直しをする。

第14回

【授】第14章「堅実なレポートの書き方_2」
【前・後】【事後学習】2時間 各課題の解き直しをする。

第15回

【授】第18章「小論文の書き方」
【前・後】【事前学習】1時間 トレーニングシートP.53 【事後学習】2時間 各課題の解き直しをする。

第16回

【授】定期試験
【前・後】【事前学習】6時間 試験対策勉強

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験	40	15			15		70
小テスト・授業内レポート	10				5		15
宿題・授業外レポート	10				5		15
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

課題のトレーニングシートに関してはコピーによる提出は受付不可。

教科書参考書

【教科書】橋本修他『大学生のための日本語表現トレーニング スキルアップ編』、2008、三省堂 【参考書】学習技術研究会『知へのステップ』第3版、2012、くろしお出版 森山卓郎『コミュニケーション力を磨く』2003、日本放送出版協会、樋口裕一『試験に合格する小論文の書き方 たったこれだけの速攻ポイント』2002、青春出版社

受講に当たっての留意事項

テキスト付録のトレーニングシート提出があるので、受講生は必ずテキストを購入してください。

学習到達目標

日本語の表記のきまりを身に着ける。文章の体裁とマナーを理解し、使い分けを身につける。読み手や目的に応じた言葉遣いを考えることができる。情報の整理とその見せ方が理解できる。正しく情報を抽出することができる。文章を書く手順を考えることができる。

JABEE

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習